

川西市行政史(デジタルアーカイブ)制作業務委託仕様書

一般財団法人川西市まちづくり公社(以下、「公社」という。)が行う川西市史編さん業務のうち、行政史のデジタルアーカイブ制作にかかる業務を委託するにあたり、委託しようとする業務の仕様を次のとおり定める。

1. 業務名

川西市行政史(デジタルアーカイブ)制作業務

2. 業務の目的

川西市(以下「市」という。)の既刊市史は、昭和49年までの出来事を対象に、書名を『かわにし』とし、資料編等を含む全8巻で昭和56年に発刊されている。

このたびの行政史(デジタルアーカイブ)の制作目的は、既刊市史以降50年近く蓄積した行政の記録を整理し、歴史資料の収集と保存管理も適切に行うことで、市史の位置付けを市民共有の財産とし、まちづくりの軌跡を後世に継承しようとするものである。

3. 契約期間

契約締結日から令和 8 年3月 31 日まで

4. 履行場所

一般財団法人 川西市まちづくり公社(川西市小戸 1 丁目 5-2)
川西市役所(川西市中央町12-1)ほか

5. 業務内容

(1)企画業務

①業務実施スケジュール

令和 8 年 3 月末完成に向けた業務実施スケジュールを作成し、公社と協議の上、業務を実施すること。

②デジタルアーカイブの構成案作成

公社等が提出する原稿、写真、統計データなどをもとにデジタルアーカイブの構成案を作成すること。なお、原稿の項目案については別紙のとおりで、Word ファイル(A4 版、1 ページあたり約 1,600 字)で約200ページの予定(写真・統計データを含めても全体のボリュームとしては 200 ページ程度に収まる予定)。なお、写真は100点~120 点程度(デジタル化したデータを提供)、統計データ(グラフなど)はWordで作成した表の提供を予定している。

(2) デジタルアーカイブの制作業務

①(1)の②の構成案に基づき、令和 8 年 3 月15日までにデジタルアーカイブを制作すること。

※データの提供について

- ・原稿、写真(jpg で提供)、統計データは公社等で作成したものを提供する。
- ・写真について、公社等が提供するもの以外でデジタルアーカイブの構成上必要な写真があればその都度公社と協議し、必要に応じて公社へ提供依頼を行うこと。
- ・統計データについて、構成上グラフ化など加工が必要な場合は、加工作業を行うこと。

②提供する原稿について、接続詞や句読点の使い方、誤字脱字のチェックを行うこと(文章の体裁の確認程度)。

③デジタルアーカイブの主なコンテンツは以下のとおりとする。

- ・トップページ
- ・市長挨拶(作成にあたって)
- ・監修者のことば(作成にあたって)
- ・本編(行政史) 掲載する項目(全部で 11 章程度あり)ごとにページを分ける(写真やグラフなどを随時入れる)
- ・川西市のあゆみ年表・動画ライブラリ

④デジタルアーカイブのフォントは全てUDフォントを使用するなど誰もが見やすいページとなるよう配慮すること。

⑤市の以下 URL に記載しているウェブアクセシビリティに準拠した形で作成すること。

<https://www.city.kawanishi.hyogo.jp/policy/accessibility/1006000.html>

⑥完成したデジタルアーカイブは、受託者が保有、またはクラウド基盤事業者から提供を受けるプラットフォーム上で公開および管理することを想定する。

⑦⑥の管理において、公社及び市に ID・パスワードが付与され、公開前に公社及び市のみが閲覧できる環境(検証環境)を用意し、内容の修正や削除の対応が可能であること。なお、前述の方法によることが不可能な場合は、校正などのやりとりにおいて受託者、公社及び市が効率的となる代替方法を提供すること。また、ウェブページ上に個人情報を取得するような受付フォームは組み込まないこと。

※別紙 システム機能要件を満たすこと。

(3) その他

①デジタルアーカイブの制作に関する情報等を提供するなど、必要に応じ支援を行うこと。

②公社等と行った協議等の内容の記録を毎回作成し、公社の承認を得ること。

③今回作成する行政史は昭和 50 年から平成 6 年程度までを想定しており、それ以降のもの

のも随時発刊していく予定であるため、コンテンツを増やしていけるようなデジタルアーカイブ構成にすること。

6. 公社等が提供する資料

- (1)掲載原稿
- (2)掲載写真および写真データ等
- (3)統計データ
- (4)原稿を作成するために使用した資料でデジタル化されているもの 等

7. 成果品

完成したデジタルアーカイブ(公開をもって納品とする)

- (1)業務が完了した時は、所定の業務完了届および成果品を提出し、公社の検査を受けること。
検査において、公社から訂正等を指示された場合は、直ちにこれを訂正すること。
- (2)業務の完了後において、受託者の責に帰す業務の瑕疵が発見された場合には、公社の指示に従いこれを是正すること。
- (3)公社の許可なく、他に公表、貸与または使用等をしてはならない。

8. その他

- (1)必要に応じて業務経過の状況を報告するとともに、業務の進め方等について公社と随時綿密な協議を行い、公社との協議内容通りに業務を進めること。また、公社の求めに応じて、必要な調査及び分析結果の報告、並びに資料の提示、提出を行うこと。
- (2)本業務に関する協議、打ち合わせ等の必要経費、その他調査等に要する経費は全て受託者の負担とする。
- (3)画像や映像、出版物の利用に関し、著作権などの処理が必要のない素材、あるいは必要な処理手続きを行った素材を利用すること。
- (4)著作権などの権利処理や個人情報の取扱についての助言を行うこと。
- (5)ジャパンサーチとの連携機能を有すること。
- (6)デジタルアーカイブ導入後に基本的な OS やブラウザ等のバージョンアップがあった際は、常に最新状態で稼働できるよう対応すること。
- (7)デジタルアーカイブデータのバックアップ対策として、運用するデータセンターとバックアップデータの保管場所を東日本リージョン、西日本リージョンとで分けて運用していること。
- (8)業務にあたり、疑義が生じた場合は、公社、受託者双方が誠意を持って協議し、対処すること。

9. 支払方法

完了時一括払

別紙 システム機能要件

1. 本システムの基本要件等

(1) 利用者環境

本システムは以下の環境を備えていること。

項目	一般利用者
端末	PC、スマートデバイス
OS ブラウザ	Windows 11 以降 Microsoft Edge Google Chrome Mac OS X 以降 Safari iOS Android (ブラウザはすべて、入札時点の最新バージョン)
接続	インターネット接続
その他	・本システムにおいて、一般利用者(閲覧者)は利用者登録を行わずに利用するものとする。 ・一般的に普及しているアプリケーションソフトを除き、ブラウザのみで本システムを利用できること。一般的に普及しているアプリケーションソフトであるかどうかについては、発注者が判断する。 ・標準的なスマートデバイスで問題なく閲覧できること。 ・JAVA 実行環境や一般的に公開されている各種プラグイン等のインストール作業やアップデート作業を可能な限り必要としないシステムであること。 ・アプリケーションソフト、プラグイン等のインストールが必要である場合は、利用者に対しその旨を明記し、インストール方法や設定方法等が平易に明示されること。また、当該アプリケーションソフト、プラグイン等のバージョンアップに対しては、利用に支障が発生することがないよう受託者の負担で速やかに対応すること。 ・本システムを支障なく利用するために、利用者端末の設定を変更する必要がある場合には、その設定変更により利用者端末のその他のシステムに影響を及ぼさないよう配慮されていること。

(2) 性能

本システムは以下の性能を有すること。

N o	内容
1	インターネット回線の影響を受けない環境内において、利用者がストレスを感じない数秒以内の応答時間とすること。ただし、発注者がこの制限を超えることを認めた場合は、この限りではない。

2. 本システム運用基盤機能要件等

本システム運用基盤は、主として以下で構成されること。

(1) ハードウェア・ネットワークサービス要件

N o	機能	ハードウェア要件
1	プラットフォーム	クラウド型プラットフォームシステムで公開すること。また、対象資料は、古文書、地図絵図、自治体史等、多岐に及ぶこと。
2	サーバ	日本国内のデータセンターにあるサーバを使用すること。 ただし、バックアップについてはこの限りではない。
3	データ格納用ストレージ	初期として容量 10GB 以内とする。
4	機器間の伝送路の確保	ピーク時のアクセス量及び将来の利用者の増加等に対応できる適切な処置をとること。
5	インターネット接続	システム管理者、利用者、本システムとの間の接続は、インターネットを利用すること。
6	使用プロトコル	通信プロトコルに関しては、TCP/IP を基本とすること。

(2) セキュリティ要件

受託者において、本システムの安定稼働にあたり十分なセキュリティを確保すること。下記にセキュリティに係わる参考要件を示す。

受託者は、下記要件を参考に十分なセキュリティの確保を図ること。

N o	機能	セキュリティ要件
1	ファイアウォール	ファイアウォール提供によりネットワーク侵入を防止すること。
2		ネットワークへの接続点にファイアウォールを設置し、内部ネットワークへの接続経路を 1 つにして、その接続点でデータの通過可否判断や利用ポート番号、IP アドレスの制限を行うこと。

3	データセンター	不正侵入を防ぎ、セキュリティが確保されていること。
4		本システムの設置場所であることを一切公表しないこと。
5	通信経路の暗号化	一般利用者及びシステム管理者の WEB ブラウザと、本システムの WEB サーバ間で行われる通信に、SSL/TSL 1.2以上を使用すること。
6	DMZ (非武装地帯)設定	DMZ において外部公開サーバを集中して設置し、サーバの機能を実現しながら、外部からの侵入を極力防ぐための設定を行うこと。
7	WEB サーバ等の隠ぺい	WEB サーバもしくは同様の機能をもつサーバの構成を外部から隠ぺいし、柔軟な負荷分散やサーバ構成変更等に対応すること。
8	利用者認証	システム管理者に対し、利用者 ID とパスワード等による利用者認証を行うこと。
9	アクセス制御	ファイルアクセス権の設定等により、利用者が必要なリソースのみにアクセスが可能となるようなアクセス制御を行うこと。
10	サーバ環境の整備	セキュリティホールを生まないようなサーバの環境設定を行うこと。(不要なサービスを起動しないように設定する。細心のセキュリティパッチを適用する。使用しないポートを閉じておく等)。
11	ウイルス対策	サーバのウイルス対策や必要に応じたウイルスチェックができること。

(3) 可用性要件

本システム構築後、下記要件を満たす準備があること。

N o	機能	内容
1	稼働時間	一般利用者へのサービス提供時間は 24 時間 365 日(計画停止は除く)とすること。
2	サービス稼働率	稼働時間内の稼働率は 99.5 パーセント以上(計画停止は除く)とすること。
3	計画停止予定通知	定期点検等のために計画的にシステムを停止する場合は 1 週間以上前に発注者に通知すること。
4	計画停止	定期点検等のために計画的にシステムを停止する時間は月 24 時間以内とすること。

5	バックアップ対策	デジタルデータのバックアップ対策として、運用するデータセンターとバックアップデータの保管場所を東日本リージョン、西日本リージョンとで分けて運用していること。
6	その他	システム運用中に上記目標数値が実現できないケースが確認された場合は、上記目標を達成するため速やかに対応すること。 ・一般利用者の最新動作環境(OS、ブラウザ)への対応は、可能な限り速やかに行うこと。

3. 閲覧機能要件

(1) 公開画面

No	要件
1	トップ画面、サブ画面、利用規定、利用ガイド、サイトマップ等が作成・編集でき、各画面から別の画面・Web サイトにリンクを張ることができること。
2	各画面には機関名、アーカイブ名、パンくずリストが表示できること。
3	デジタルアーカイブに搭載するメタデータ、コンテンツ、テキストの件数が表示できること。
4	日本語版のインターフェースの画面を有すること。
5	JIS X 8341-3 の AA 基準に準拠するウェブアクセシビリティに配慮した画面が作成できること。
6	PC、スマートフォン、タブレット等、閲覧する端末や画面サイズに合わせて最適化した画面を表示するレスポンシブデザインに対応すること。

(2) 検索

No	要件
1	メタデータ等の電子符号化方式に合わせて、各種データを管理すること。また、メタデータを効率的に検索するための全文検索エンジンまたは同等の機能を備えること。
2	目録、テキスト、年表、索引を対象に、検索キーワードによる検索ができること。
3	検索後に、検索結果一覧を表示すること。
4	検索項目の追加や、追加した検索項目の AND・OR・NOT 検索に対応すること。
5	年代による範囲検索は年、年月、年月日の何れかを指定できること。指定された範囲検索の種類に応じた入力フィールドを表示すること。
6	権利関係、コンテンツの有無を指定しての検索ができること。

7	テキスト検索は、キーワードによる全文検索ができること。
---	-----------------------------

(3)検索結果一覧

N o	要件
① 共通	
1	検索結果として検索結果一覧を表示すること。
2	検索結果一覧には、検索結果の合計件数を表示すること。
3	検索結果の一覧表示件数を 10 件以上に設定すること。
4	検索結果の一覧表示件数を最低 3 種類選択できること(例. 20 件、50 件、100 件)。
5	資料タイトル、作成年等をキーにして、検索結果表示の並び順が変更できること。
6	検索結果が複数ページとなる場合は、ページ送りボタン等で画面を切り替えられること。ページを指定しての表示切替ができること。
② 目録検索結果一覧	
1	関連画像があるメタデータにはサムネイルを表示すること。
2	資料タイトル、作成年等の情報を表示し、資料タイトルを選択するとメタデータ詳細を表示し、サムネイルを選択すると画像ビューア等のコンテンツを表示すること。
3	グリッド表示、リスト表示を切り替えられること。
4	検索項目の追加や、追加した検索項目の AND・OR・NOT 検索に対応した再検索ができること。
5	年代による範囲検索(再検索)は年、年月、年月日の何れかを指定できること。指定された範囲検索の種別に応じた入力フィールドを表示すること。
6	権利関係、コンテンツの有無を指定しての再検索ができること。
7	ファセット機能により、権利関係・利用条件、コンテンツ、資料カテゴリ等から検索結果が絞り込めること。
8	職員(ライセンス付与者)は非公開メタデータを表示し、一般利用者の検索結果には非公開情報は表示しないこと。
9	職員の検索については非公開レコードや非公開項目についても検索結果一覧で表示することができ、利用者には非表示にすること。
③ テキスト検索結果一覧	
1	テキストのタイトル等を表示すること。
2	テキストのタイトルを選択すると、テキスト内容を表示すること。
3	検索項目の追加や、追加した検索項目の AND・OR・NOT 検索に対応した再検索ができること。

④ 年表検索結果一覧	
1	年表のタイトル等を表示すること。
2	年表のタイトルを選択すると、年表内容を表示すること。
3	リスト表示、テーブル表示を切り替えられること。
4	検索項目の追加や、追加した検索項目の AND・OR・NOT 検索に対応した再検索ができること。
5	年代による範囲検索(再検索)は年、年月、年月日の何れかを指定できること。指定された範囲検索の種別に応じた入力フィールドを表示すること。
⑤ 索引検索結果一覧	
1	索引のタイトル等を表示すること。
2	索引のタイトルを選択すると、索引内容を表示すること。
3	検索項目の追加や、追加した検索項目の AND・OR・NOT 検索に対応した再検索ができること。

(4)メタデータ詳細

N o	要件
1	目録検索結果一覧に表示された任意の検索結果のタイトルを選択すると、目録検索結果一覧では表示されない詳細なメタデータをレコード単位で表示する詳細表示を行うこと。
2	メタデータに紐づく 1 つ以上のコンテンツがある場合は、サムネイル画像と一緒に表示できること。サムネイル画像を選択すると、コンテンツが表示できること。
3	メタデータの項目名、項目名の表示／非表示、項目名の並び順を変更できること。
4	URL で呼び出す参照先をリンクで表示できるメタデータ項目を備えること。
5	階層関係にあるメタデータは階層構造を考慮した表示とし、互いの階層に辿れること。
6	メタデータに緯度経度座標が入力されている場合は、対応した位置を示す地図画面を表示すること。
7	メタデータの CSV 出力が可能なこと。

(5)コンテンツ表示

No	要件
①共通	
1	学校や一般家庭のパソコンやタブレット端末上で動作するウェブブラウザを用いて閲覧できるデータであること。その際は、プラグインなどの特別なソフトウェアをインストールすることなく実行できるデータとすること。
②静止画像ビューア	
1	閲覧用の画像形式として JPEG 等をサポートすること。閲覧用画像は、劣化が視認できないレベルの画質に保つこと。
2	目録検索結果一覧またはメタデータ詳細に表示されたサムネイル画像をクリックすると、静止画像ビューア画面にて閲覧用の画像を表示すること。
3	高精細画像対応の静止画像ビューアにて、高精細(大容量)画像についても素早く初期表示を行い、滑らかな拡大・縮小ができること。
4	一般的な回線速度で十分に閲覧でき、必要に応じて必要なデータのみを配信する形式にすること。また、劣化が目立たない範囲で圧縮ファイルとすること。
5	ページめくり、拡大、縮小、付箋、回転機能など、可読性、利便性を備えたインタフェースにすること。
6	国際標準対応として、IIIF に対応した画像ビューアを用意していること。また、システム内に IIIF の配信サーバを備えること。
7	画像の相互流通をさせない(非 IIIF)ために、独自の画像ビューアを用意していること。
③音声・動画ビューア	
1	音声は MP3 形式、動画は MP4 形式に対応し、ストリーミング配信が可能なこと。
2	再生時間を表示し、任意の時間を選択して再生が可能なこと。
3	再生・停止、音量操作、全画面表示等のインタフェースを備えること。

(6)テキスト表示

N o	要件
1	対象テキストのタイトルを表示すること。
2	目次が表示でき、各見出しからは該当ページにリンクが張れること。
3	見出し等の構造を示すタグが付与されたテキストデータを表示できること。テキストデータには自由にリンクが張れること。
4	ページに紐付けられた静止画像ビューアが存在する場合は、該当ページへのリンクが張れること。

5	テキスト内の任意の位置に、HTML の表や画像の図版等を挿入できること。
6	テキストが複数ページとなる場合は、ページ送りボタン等で画面を切り替えられること。ページを指定しての表示切替ができること。

(7)年表表示

N o	要件
1	対象年表のタイトルを表示すること。
2	年月日と一緒に出来事を表示できること。
3	出来事内には、画像やリンクを設定できること。
4	出来事の一覧表示件数を最低 3 種類選択できること(例、10 件、50 件、100 件)。
5	年月日、出来事をキーにして、一覧表示の並び順が変更できること。
6	複数の年表を切り替えて表示できること。
7	選択した 2 つの年表を左右に並べて表示できること。
8	年月日の範囲を指定して、該当する出来事を抽出できること。
9	年号・時代から西暦の範囲を特定し、年月日の入力を補助する機能を備えること。
10	検索キーワードを入力して、特定のキーワードが含まれる出来事より年表を再作成できること。
11	年表が複数ページとなる場合は、ページ送りボタン等で画面を切り替えられること。ページを指定しての表示切替ができること。

(8)索引表示

N o	要件
1	対象索引のタイトル、概要を表示すること。
2	50 音順、件数順等で、索引の並び順が変更できること。
3	索引に対象データ(メタデータ、テキスト、年表)を検索するリンクを設定できること。索引と一緒に対象の件数を表示すること。
4	索引が複数ページとなる場合は、ページ切替ボタン等で画面を切り替えられること。

4. 管理機能要件

(1) 全般

N o	要件
1	公開前に発注者のみが閲覧できる環境(検証環境)を用意し、各々の資料ごとの公開可否を確認でき、修正や削除が可能であること。
2	検証環境と一般公開用の本番環境は分け、管理データに冗長性を持たせること。

(2) 機関情報

N o	要件
1	デジタルアーカイブ対象機関の名称、アーカイブ名等の基本情報や、デジタルアーカイブの各種設定を管理できること。
2	デジタルアーカイブ全体の公開レベル(一般公開、ID・パスワード・IP アドレスによる制限された公開)を設定できること。
3	SNS 等で使用されるタイトル、紹介文、サムネイル画像の設定ができること。
4	Google アナリティクスのコード埋め込みが設定できること。
5	サイト内で使用する Web フォントのコード埋め込みが設定できること。
6	公開開始日および公開終了日を設定できること。

(3) ユーザ

N o	要件
①閲覧ユーザ	
1	公開が制限されたメタデータ・コンテンツを閲覧することが可能な閲覧ユーザを登録・編集・削除できること。
2	閲覧ユーザには、ユーザ名、ログイン ID、ログインパスワード、閲覧可能なメタデータ・コンテンツのレベル(アクセス権)、アカウントの有効・無効、接続可能な IP アドレスの範囲、同時接続可能数、アカウントの有効期限が設定できること。
3	ログイン ID、ログインパスワードを暗号化した文字列として埋め込んだ、ログイン用の URL を生成できること。
②管理ユーザ	
1	管理画面より各種操作が可能な管理ユーザを登録・編集・削除できること。

2	管理ユーザには、ユーザ名、ログイン ID、ログインパスワード、ユーザ権限、アカウントの有効・無効、接続可能な IP アドレスの範囲が設定できること。
3	管理ユーザ権限として、全操作が可能（管理者権限）、登録内容の追加・編集・削除が可能、編集のみ可能、閲覧のみ可能の 4 つが設定できること。

(4) メタデータ

N o	要件
①メタデータ形式	
1	電子符号化の方式は、再利用、データ変換、保守容易さを考慮した方式とする。本システムへ登録するメタデータは、CSV 形式とする。
2	最低限 JIS X0208 の第一水準及び第二水準をサポートすること。符号化形式は Windows Unicode(UTF-8)とする。
3	外字は指定せず、代替可能な UCS 規格内の文字(代替文字)を用いること。
②メタデータ項目	
1	デジタルアーカイブが取り扱う多様な資料が登録できる 150 以上の目録項目を備えること。
2	メタデータと紐づくコンテンツおよびコンテンツのサムネイル画像が設定できる項目を備えること。
3	メタデータの階層関係を記述できる項目、IIIF の manifest.json を記述できる項目、ジャパンサーチの権利表示と連動した権利関係・利用条件の項目、地図画面と連動した緯度経度座標の項目を備えること。
4	コンテンツの電子データに付与される国際的な識別子として、DOI (Digital Object Identifier)に対応していること。また、DOI を維持するために、国内の DOI 登録機関のデータベースにアクセスし、メタデータの登録・更新が可能なこと。
5	所蔵管理に利用可能な項目を備えること。
6	任意の項目名が設定できる汎用的な項目を備えること。
7	リンク等、特定の HTML が埋め込める項目を備えること。
8	ログイン ID・パスワード・IP アドレスによる認証下で閲覧可能なアクセス権を設定できる項目を備えること。
③メタデータの登録・編集・削除	
1	Web ブラウザ上の画面を用いて 1 件単位で登録・編集・削除ができること。
2	複数のメタデータをまとめるグループが設定できること。
3	本サービス提供開始後において、新たなメタデータの項目及びそのレコードを登録できること。
4	管理者権限の管理ユーザの承認によって、メタデータを公開する機能を備えること。

(5)コンテンツ

N o	要件
①コンテンツ形式	
1	メタデータと紐付け可能な各種コンテンツが登録できること。
2	画像データは JPEG、PNG、PDF 形式等が登録できること。
3	IIIF に対応したデータが登録できること。
4	動画は MP4、音声は MP3 形式が登録できること。
5	任意のファイル形式のデータが登録できること。
6	HTML・CSS・JavaScript ファイル等が含まれる任意の Web コンテンツが登録できること。
②コンテンツの登録・編集・削除	
1	コンテンツの管理情報を登録・編集・削除できること。
2	コンテンツの管理情報には、ログイン ID・パスワード・IP アドレスによる認証下で閲覧可能なアクセス権、タイトル、コンテンツの種類、サムネイル画像、有効・無効等が設定できること。
3	関連データのアップロードによる静止画像ビューアの登録・編集・削除ができること。
4	全天球画像を使用したパノラマコンテンツが登録・編集・削除できること。
5	各種ファイル、Web コンテンツの登録・編集・削除ができること。

(6)一括登録

N o	要件
1	CSV ファイルのダウンロード・アップロード機能により、管理画面から機関、ユーザ、メタデータ、所蔵管理、コンテンツ管理等の複数登録情報が、一括で登録・編集・削除できること。
2	CSV ファイルのひな形をダウンロードし、新規に情報を入力・登録することができること。
3	CSV ファイルのアップロードの際に、入力内容のチェックを行い、不正な情報が登録されることを低減する機能を備えること。

(7)履歴

N o	要件
①共通	
1	履歴が複数ページとなる場合は、ページ切替ボタン等で画面を切り替えられること。
2	年月日の指定およびキーワード検索により、特定の履歴を抽出できること。
3	履歴の件数を表示すること。

4	表示・抽出した履歴を CSV 形式で出力できること。
②操作履歴	
1	管理画面の操作について、操作内容、操作対象、操作ユーザ、操作時間を記録できること。
2	登録時のダイアログからは登録失敗時の確認ができること。
②アクセス履歴	
1	閲覧画面へのアクセスについて、日時、アクセス先の URL を記録できること。
2	月別の総アクセス数・トップ画面へのアクセス数を CSV 形式で出力できること。
③検索履歴	
1	閲覧画面での検索について、日時、対象画面の種類、検索ワード、検索結果件数を記録できること。

(8)テンプレート

N o	要件
1	デジタルアーカイブのトップ画面について、フォーマットが固定されたテンプレート画面を使用できること。
2	トップ画面に使用するスライダー画像を管理画面より設定できること。
3	トップ画面に表示するお知らせ情報、ピックアップした資料データの情報が管理できること。

5. 外部連携機能要件

No	要件
1	公開するデジタルデータが、他の機関やシステムからインターネットを経由してリンクや検索等のため利用される仕組みを備えること。
2	国立国会図書館サーチ (NDL サーチ) の連携機関に選定され、ジャパンサーチとの連携のため公開しているメタデータを国立国会図書館サーチに週単位で提供すること。その際のメタデータのクリエイティブコモンズライセンスの条項は、ジャパンサーチの必須条件を満たすため「CC-BY」とするものとする。また、同連携機能は稼働時に実装していること。
3	他機関との連携を可能とするために OAI-PMH および SRU プロトコルを実装していること。NDL サーチ以外とも OAI-PMH または SRU プロトコルによる連携を可能なこととすること。
4	収蔵品管理システムの Web API を使用し、定期的に目録と画像を取得して、システムに自動登録する機能を有すること。